

## 林紓冤罪事件簿 訂正表 樽本照雄作成 2013.7.7 訂正

2007.12.31 杉田英明氏よりご指摘をいただきました。多謝。 追加します

- 22 頁 20 行 出されてはない。 出されてはいない。
- 34 頁 9 行 「導論」 「導言」
- 34 頁-6 行 「導論」 「導言」
- 38 頁 5 行 「導論」 「導言」
- 39 頁 20 行 「導論」 「導言」
- 40 頁 9 行 「導論」 「導言」
- 47 頁 2 行 文学意味の 文学的意味の
- 54 頁-9 行 書かかれている。 書かれている。
- 76 頁 13 行 / 參議院 / 參議員
- 76 頁-7 行 校長おも 校長をも
- 77 頁 7 行 參議院張元奇 參議員張元奇
- 94 頁 9 行 劉半農 劉半儂
- 95 頁-3 行 また該校評議会の議決で また該校評議会は
- 100 頁 16 行 信用でき証拠 信用できる証拠
- 103 頁-3 行 主客が動転し 主客が転倒し
- 110 頁-6 行 「導論」 「導言」
- 130 頁 12 行 大問題にされる林紓の短編小説について自分で言及している、~~と誤解される~~  
~~ことになる。~~(赤字削除)
- 130 頁-9 ~ -5 行 ~~林紓がここで述べている「白話新樂府」は、彼の「妖夢」だと間違って考~~  
~~えられことが多い。つまり、「妖夢」を書いて蔡元培を罵ったことを「謝罪している」と~~  
~~勘違いする文章がほとんどである。陳獨秀もそれに含まれるか。違う。題名が「白話新樂~~  
~~府」だと書いてあるではないか。「妖夢」を指しているのではない。謝罪もしていない。(赤~~  
~~字削除)~~
- 訂正 林紓がここで述べている「蠡叟叢談」に彼の「荊生」と「妖夢」が含まれている。  
だが、謝罪はしていない。
- 133 頁 9 行 ~~大学から追放といふのではないが、~~陳獨秀 (赤字削除)
- 146 頁 11 行 喪服中 服喪中
- 147 頁 2 行 教員なかのひとり 教員のなかのひとり

- 148 頁 6 行 を代表していた を明らかに示していた
- 151 頁-4 行 「導論」 「導言」
- 158 頁-9 行 実力を外から 軍事力を
- 160 頁 14 行 ~~一説に 3.18-22(『林紓研究資料』83-85 頁による)~~(赤字削除) 訂正 『林紓研究資料』85 頁が 1919.3.18-22 とするは誤り
- 176 頁 8 行 「導論」 「導言」
- 177 頁 1 行 掲載している。 掲載されている。
- 187 頁 10 行 「導論」 「導言」
- 189 頁 15 行 「導論」 「導言」
- 193 頁 5 行 ~~『九三年』~~(赤字削除)
- 194 頁-11 行 文学意味の 文学的意味の
- 204 頁 3-4 行 ~~結果として、阿英は林訳シェイクスピア冤罪事件にかかわることを免れたといふことができる。~~(赤字削除)
- 224 頁 13 行 混同しているかを 混同しているのを
- 266 頁 9-10 行 ~~一貫して林訳を称賛している。林訳シェイクスピアについては、たぶん故意に小説化には触れない。ところが~~(赤字削除)
- 271 頁 3 行 low voce low voice
- 292 頁 4 行 光緒三四年 光緒三十四年
- 292 頁 11 行 光緒 34.7.25 (1908.8.21) 光緒三十四年八月二十五日 (1908.9.20)
- 311 頁 17 行 できる できる。
- 337 頁-12 行 はじめ停止 はじめて停止
- 348 頁 6 行 削除についても 削除についても
- 365 頁-11 行 一説に 3.18-22 一説に 3.18-22 とするのは誤り
- 372 頁 2 行 「引車売漿」 「引車売漿之徒」
- 377 頁 4 行 一説に 3.18-22 85 頁で 3.18-22 とするのは誤り
- 387 頁 25 行 このカッコは…… (前行末に追い込み)
- 380 頁 30 行 いうまでも該文 いうまでもなく該文
- 405 頁右 15 行 陳福康を陳獨秀の後ろに移動
- 417 頁右 12 行 張俊才に 190 を追加

以上